

# 水田における作付意向について(令和5年産第1回中間的取組状況(令和5年1月末時点))①

- 4年産実績との比較による各都道府県の主食用米の作付意向は、1月末時点では、減少傾向12県、前年並み35県、増加傾向0県。
- 戦略作物については、麦、大豆で「前年より増加傾向」としている県が多い一方、飼料用米や加工用米では「前年並み」としている県が多い。
- 農林水産省としては、各産地・生産者が、今回の公表結果を参考にして、需要に応じた生産・販売に向けた取組をより一層進めていくよう促していく。

【令和5年産米等の作付意向（前年産実績との比較、令和5年1月末時点）】

下段 [ ] は前年同時期の作付意向

	主食用米	戦略作物							備蓄米
		加工用米	新市場 開拓用米 (輸出用米等)	米粉用米	飼料用米	WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	麦	大豆	
前年より 増加傾向	0県 [0県]	15県 [16県]	18県 [20県]	16県 [22県]	11県 [32県]	20県 [17県]	23県 [24県]	16県 [24県]	6県 [7県]
前年並み	35県 [25県]	27県 [21県]	18県 [11県]	24県 [18県]	25県 [13県]	21県 [26県]	14県 [12県]	15県 [13県]	22県 [18県]
前年より 減少傾向	12県 [22県]	2県 [7県]	3県 [7県]	5県 [5県]	10県 [0県]	4県 [2県]	8県 [9県]	14県 [8県]	5県 [7県]

- 注1：令和5年産の意向（増加傾向、前年並み傾向、減少傾向）は、4年産実績との比較。  
 注2：比較している主食用米の4年産実績は、令和4年12月統計部公表の主食用作付面積。  
 注3：加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲の4年産実績は、取組計画認定面積。  
 注4：麦・大豆の4年産実績は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積（基幹作）。  
 注5：備蓄米の4年産実績は、地域農業再生協議会が把握した面積。

# 水田における作付意向について(令和5年産第1回中間的取組状況(令和5年1月末時点))②

(ha)

都道府県	主食用米		戦略作物												備蓄米			
	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗飼料用稲)		麦		大豆		4年産実績	5年産意向 (対前年実績)
			4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)		
全国計	125.1万		49,785		7,248		8,403		142,055		48,404		106,275		88,568		36,479	
北海道	82,500	→	6,804	↗	1,359	↘	92	↗	7,094	→	900	↗	37,248	↘	19,246	↘	2,707	↘
青森	33,900	→	924	↗	293	↗	6	↗	9,085	↘	767	↗	554	↗	4,758	↗	4,513	↗
岩手	43,700	↘	1,361	↗	345	→	76	↘	5,830	↗	2,234	↗	3,325	↗	4,073	→	653	↘
宮城	57,000	→	653	→	727	↗	155	↗	10,416	↘	2,672	↗	1,727	↗	10,128	↗	2,155	→
秋田	69,100	→	8,820	↗	380	↗	429	↗	5,279	↘	1,172	→	165	→	8,610	→	3,714	→
山形	52,700	→	4,715	→	373	→	119	→	5,236	↗	1,115	→	85	↘	4,621	→	3,620	↘
福島	51,900	→	382	→	82	↗	13	↘	12,631	→	1,078	→	291	↗	786	↘	5,408	→
茨城	58,300	→	987	→	452	↗	59	↗	14,375	↗	603	→	4,221	↗	592	↘	207	→
栃木	46,100	↘	1,807	→	44	↗	1,448	↗	15,716	↘	2,012	↗	6,855	→	635	↗	1,384	↗
群馬	12,400	→	1,439	→	0	→	372	→	1,575	→	584	→	2,112	→	114	↘	111	→
埼玉	27,400	→	166	↗	45	↗	851	→	3,771	↘	136	↗	2,050	↗	393	↗	92	→
千葉	45,500	→	1,444	↗	12	↗	131	↗	10,706	→	1,129	↗	435	↗	273	↘	706	→
東京	115	→	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
神奈川	2,880	→	-	-	-	-	-	-	11	→	0	→	3	↘	7	↘	-	-
新潟	99,900	→	7,627	↗	1,513	↗	2,285	↘	4,578	↘	433	↗	125	↗	3,907	↗	4,558	↗
富山	31,300	→	1,166	↗	363	↗	249	↗	2,149	→	457	→	3,047	→	3,751	↗	2,393	→
石川	20,700	→	448	→	43	→	378	→	1,767	↘	109	→	1,017	↗	977	→	1,488	→
福井	21,600	→	273	↗	141	→	192	↗	2,078	↘	121	↗	5,023	↗	108	↗	1,257	→
山梨	4,690	→	67	→	-	-	28	→	21	↗	16	↗	63	→	101	↘	-	-
長野	29,800	→	631	↗	174	↗	24	→	512	↘	245	↘	2,552	↘	646	→	232	→
岐阜	20,000	→	493	→	19	↘	58	→	3,712	→	252	↗	3,590	↗	365	↗	94	→
静岡	15,000	→	79	↗	1	→	6	↗	1,191	↘	317	↘	241	→	51	↘	4	→
愛知	25,200	→	448	→	44	→	53	→	2,450	→	179	↘	5,280	↗	251	↘	165	→
三重	25,200	→	171	→	33	→	95	→	2,497	→	284	→	6,880	→	163	→	53	↗

(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「5年産意向(対前年実績)」は、4年産実績と比較し、「↗:増加傾向」(1%超増加)、「→:前年並み」(増減1%以内)、「↘:減少傾向」(1%超減少)で分類。

(注2) 主食用米の「4年産実績」は、4年12月統計部公表の主食用作付面積。

(注3) 加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲の「4年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「4年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。

(注4) 備蓄米の「4年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。

# 水田における作付意向について(令和5年産第1回中間的取組状況(令和5年1月末時点))③

(ha)

都道府県	主食用米		戦略作物												備蓄米			
	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	加工用米		新市場開拓用米 (輸出用米等)		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲免群組飼料用稲)		麦		大豆		4年産実績	5年産意向 (対前年実績)
			4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)	4年産実績	5年産意向 (対前年実績)		
滋賀	27,700	→	685	→	209	↗	56	↗	2,090	→	293	↘	7,851	→	465	↗	266	↘
京都	13,400	↘	564	↗	22	↗	10	↗	140	↗	135	↗	281	↗	282	↗	-	-
大阪	4,540	↘	0	→	-	-	5	→	6	→	-	-	2	→	7	→	-	-
兵庫	32,800	→	707	→	190	→	35	↗	761	↗	940	→	1,874	↗	1,713	→	-	-
奈良	8,350	→	14	→	-	-	45	→	64	→	39	→	61	→	24	→	-	-
和歌山	5,980	→	-	-	-	-	1	→	3	→	3	↗	4	↘	13	↘	-	-
鳥取	12,000	→	22	→	20	→	1	→	837	→	365	→	65	→	612	→	79	→
島根	16,100	↘	294	↘	2	→	6	↗	866	→	630	↗	261	↗	607	→	26	→
岡山	27,100	→	308	→	158	→	131	→	2,002	→	415	↗	1,189	↘	1,163	↘	178	→
広島	21,100	↘	351	→	25	→	129	↘	518	→	614	↗	315	↗	249	↗	4	→
山口	16,600	→	979	→	65	→	38	→	1,109	→	347	↗	703	↗	825	→	-	-
徳島	9,640	↘	20	→	40	↗	11	→	1,017	↗	227	→	54	↗	8	→	245	↗
香川	10,800	↘	47	↗	5	↗	8	↘	162	↗	172	↗	1,255	↗	60	↘	41	↘
愛媛	13,000	→	29	↗	-	-	6	→	299	↗	184	↗	432	→	344	↗	-	-
高知	10,600	→	78	→	5	↘	22	→	1,079	→	284	→	5	→	63	→	2	→
福岡	32,800	→	224	↘	9	↗	334	↗	2,482	→	1,837	↗	1,178	↗	7,806	↗	14	↗
佐賀	22,300	→	397	→	5	→	35	→	821	→	2,000	→	2,275	↘	5,474	↗	43	→
長崎	10,400	↘	7	→	5	→	5	→	121	→	1,384	→	98	↘	285	↗	-	-
熊本	30,200	↘	668	→	19	→	359	→	1,672	→	8,519	→	784	→	2,127	↗	45	→
大分	18,800	↘	114	↗	-	↗	16	→	1,802	→	2,589	→	612	↗	1,338	↘	18	→
宮崎	13,400	→	1,909	→	23	→	17	↗	687	↗	6,933	→	18	↗	221	↘	-	-
鹿児島	16,600	↘	1,432	→	1	→	14	→	835	↗	3,667	→	72	↗	325	→	-	-
沖縄	604	→	33	→	-	-	2	→	1	→	12	→	-	-	-	-	-	-

(注1) 主食用米、戦略作物及び備蓄米の「5年産意向(対前年実績)」は、4年産実績と比較し、「↗:増加傾向」(1%超増加)、「→:前年並み」(増減1%以内)、「↘:減少傾向」(1%超減少)で分類。

(注2) 主食用米の「4年産実績」は、4年12月統計部公表の主食用作付面積。

(注3) 加工用米、新市場開拓用米、米粉用米、飼料用米、WCS用稲の「4年産実績」は、取組計画認定面積。麦・大豆の「4年産実績」は、地方農政局等が都道府県再生協議会等に聞き取った面積(基幹作)。

(注4) 備蓄米の「4年産実績」は、地域農業再生協議会が把握した面積。